

富山県立乳児院通信



— 令和2年 夏号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託
富山県立乳児院
富山市牛島本町2丁目1番38号
電話 076-432-8137
FAX 076-432-8238

理念 児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全できる良質な生活の場を提供します。



Nyujiin 農園です。
メロンとサツマイモ、ミニトマトも
すくすくと育ってます！

〈富山県立乳児院ってどんなところ？〉

いろいろな事情より、家庭で育てることができない乳幼児
(0～3歳まで)を保護者に代わって24時間養育する施設です。
(児童福祉法37条に規定された児童福祉施設です。)



2020 年度 富山県立乳児院の養育目標

安全で安心な環境と温かく安定した人間関係の中で心身ともに健やかに成長できる子どもを育てよう 一子どもとの愛着関係を構築し、育ちの繋がりを大切にー

○家庭的な生活のなかで「楽しく遊ぶ」「おいしく食べる」「安心して眠る」が体感できる子ども

○いろいろな経験や人との触れ合いを通して情緒や社会性が育つ子ども

○愛着関係を基に自立心を養える子ども
「自分でできることを増やせる子ども」
「自分がやりたい事を探せる子ども」
「人に援助や共感を求めることができる子ども」

新しい大型遊具が増えたよ！

前年度の寄付金の一部で、新しく大型遊具を購入させて頂きました。いろいろな組み合わせで楽しめるブロックタイプの遊具です。トンネルやお山にも変身するマットは特に人気で、幼児さんだけでなく乳児さんもハイハイでトンネルをくぐったり、お山を乗り越えたりしています。

なが〜い平均台はバランスを取りながら歩いたり、トランポリンのように遊べるマットでジャンプしたり、全身を使い動いて楽しんでいる子どもたちです。これからも大活躍間違いなし！

たくさん遊びたいと思います。ありがとうございました。



5月22日にピクニックに行きました!!

当院から歩いて5分程の河川敷(桜堤み)は、野花や虫がたくさん生息していて遊ぶのに最高の場所です。養育者と1対1で手を繋いで上り坂を頑張って歩きました。

到着した時に顔に当たる川風に「気持ちいい～」とお話してくれた子どもたち。各自がリュックに入れてきたおやつも、外で食べると数倍おいしいね。坂を利用して作った段ボール滑り台で、ダイナミックに遊び、熟して黒くなったカラスノエンドウを見つけては「マメ! マメ!」と大興奮の子どもたち。シャボン玉を追いかける姿も可愛らしく、いい笑顔がたくさん見ることが出来ました。

当院に帰ってから、園庭のテラスで楽しいお弁当タイム。卵焼きにウイナー、いちごと子どもたちが大好きなメニューです。子どもは外で遊ぶのが本当に大好きですね。楽しかったピクニックの後のお昼寝はグッスリでした。



管理栄養士より

もぐもぐだより

毎週水曜日は手作りおやつの日です。
最近ホットケーキミックスを使って、
こんなおやつを作ってみました。
みんな楽しく食べていましたよ!

いろいろな食感や見た目が楽しめるよう
工夫しました!

【アンパンマンホットケーキ】



【カップケーキ】



【スティックホットケーキ】



これからの行事予定

7月行事

七夕まつり



9月行事

運動会



ご寄付、ご寄贈 ありがとうございます。

お 名 前	
＜5月＞	一般財団法人 100万人のクラシックライブ 代表理事 蓑田 秀策さん（東京都）三枝 沙織さん（東京都）日本コカ・コーラ株式会社さん（東京都）小野 勉さん（富山県）
＜6月＞	益山 菜穂子さん（富山県）諏佐 瞳さん（富山県） 杉本 ひとみさん（埼玉県）三枝 沙織さん（東京都）佐々木 英理さん（秋田県） 池田 真希さん（埼玉県）島田 純子さん フラメンコ教室 Alegria さん（富山県） 武田 由里子さん（富山県）株式会社フレーベル館さん（東京都） 木村 明日美さん（東京都）



富山県里親支援機関事務局 より

『家族がはぐくむ笑顔』—その24 里親家庭の子育てや思いを里親さんの言葉で記していただきました。

私たちが、当たり前のように親に育ててもらったことを、子どもに伝えていければいいなと思い里親になりました。

児童相談所から里親委託の話があったとき、「養子にすると決めてからではないと会っていただけない。」と伝えられました。そのことについて、私たちはネガティブなイメージはなく、普通でも、子どもと会えるのは出産してから、その時は既に親子なのですから、それと一緒にかなあと思いました。

子どもと会う時はドキドキしました。子どもは、もう丸っこく、おすもうさんのように、ポチャポチャしていて、かわいかったことを覚えています。

2人での生活が長かったので、生活サイクルがある程度できていた中で、子どもを授かり、全ての面で生活が変わり3人家族としての生活に慣れるまでが、それぞれジェットコースターのように過ぎていきました。

子どもとの生活は半ば諦めていたこともあり、『親』というもの

にしてもらえたのは嬉しく、また毎日、新しい気づきをもらえています。これまで以上に夫婦2人で話し合う時間も増えました。

里親制度についてのお問合せ、ご相談

富山県里親支援機関事務局

富山県立乳児院内



☎(076)

432-8137



病児保育室 お ひ さ ま

0歳～未就学児のお子さんで、病気や病気回復期にあるため集団保育や家庭での保育ができない時に、一時的にお預かりする保育室です。

利用時間 月曜日～金曜日 7:30～18:00
(ただし、祝日、5/1、12/29～1/3は除く)

利用料 1回2000円(昼食・おやつ代含む)
とやまっ子子育て応援券の利用できます。
富山市ひとり親家庭病児保育利用料助成制度の利用も可能です。



病児保育室「おひさま」は緊急事態宣言解除を受け受け入れを再開しました。感染対策に留意しながら病児保育に努めてまいります。

お問合せ 076-432-8137 まで(7:30～21:00)